

学校教育目標

進んで学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子

目指す児童像

『自分の考えをもち、自分の言葉で発信する力強い児童』

夢をもち、目標に向かってやり抜く青北 GRIT！笑顔でチャレン

第4学年 「雨のバスでいりゅう所」

子供たちを前に呼び、登場人物になりきって劇を行うことで、その場の状況や気持ちを実感的に捉えさせる。役割演技を通して多様な立場に気付き、きまりやマナーの意味を自分との関わりで考えられるようにする。



見つめ
直す



第3学年 「きまりはだれのため？」

「きまりを守る・守らない」という二項対立だけでなく、様々な立場から考えることで多角的な視野を広げる教材である。また、日常生活を振り返り、自分との関わりで、きまりの意味や必要性について考えを深めることができる。



「深い学び」へと向かう

多様な
視点



道徳的
価値



第1学年 「どうしてかな」

絵や登場人物の行動に着目して、「どうしてかな」と問いかけながら、自分の生活経験と結びつけて考えさせる。友達の考えにも触れることで、よいこととよくないことに気付き、よりよい行動を自分で選ぼうとする気持ちを育てる。

